

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

ベートーヴェン

「献堂式」序曲 作品124

L.v.Beethoven: "Die Weihe des Hauses" Overture, Op.124

ベートーヴェン

ピアノ協奏曲第3番

ハ短調 作品37

L.v.Beethoven: Piano Concerto No.3 in C minor, Op.37

指揮:

高関 健

(常任指揮者)

Ken Takaseki, Principal Conductor

© K.Miura

高関×シティが贈る

勇壮なる交響詩の金字塔

R.シュトラウス 交響詩

「英雄の生涯」 作品40

R.Strauss: Ein Heldenleben,
Op. 40, TrV190

ピアノ: 小林 愛実

Aimi Kobayashi, Piano

© Makoto Nakagawa

2021年シヨパン国際ピアノコンクール第4位入賞
世界で活躍する俊英がTCPPO定期初登場!

2023 1/28 日 14:00開演 (13:15開場)

東京オペラシティ コンサートホール

25th Anniversary
Tokyo Opera City
Concert Hall (Reichl Hall)

■13:40より高関健によるプレトーク

チケット料金 (全席指定・消費税込)

S席 ¥6,000 A席 ¥5,000 B席 ¥4,000 C席 ¥3,000

割引チケット

U20 (小学生~20歳・座席指定不可) ¥1,000 U30 (21歳~30歳・座席指定不可) ¥2,000

プラチナS席 ¥4,500 プラチナA席 ¥3,500 (60歳以上) 江東区民割引 (S席~C席) 各 ¥200 割引

※プラチナ、江東区民割引は東京シティ・フィルとティアラことうのみでお取り扱い。U20、U30は東京シティ・フィルのみでお取り扱い。

チケットのお申込み 東京シティ・フィル チケットサービス 03-5624-4002 (平日の月・水・金 11:00~15:00) オンライン予約 <https://www.cityphil.jp/>

主催: 一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 共催: 公益財団法人東京オペラシティ文化財団

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 後援: 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

©東京シティ・フィルは、1994年から東京シティ・バレエ団と共に東京都江東区と芸術提携を結び、公益財団法人江東区文化コミュニティ財団の協力を得て活動を行っています。
「音楽の輪を広げよう!」。東京シティ・フィルは地域のみなさんと一緒に活動します。



ドイツ音楽の王道の中で ひと際生彩を放つ “管弦楽法の粋”を聴く

2023年の幕開けは、常任指揮者・高関健が紡ぐドイツの王道作曲家の名作。

冒頭を飾るベートーヴェンの「献堂式」序曲は、「荘厳ミサ曲」「第九交響曲」と相前後して書かれた後期唯一の序曲である上に、生演奏が意外に少ないので、実は大注目の1曲だ。壮麗かつ祝典的な音楽には、フーガ等の多声的な手法が盛り込まれており、今回はベートーヴェン晩年の管弦楽法を端的に味わう貴重な機会となる。2曲目、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番は、楽聖唯一の短調協奏曲(しかも“運命の調”ハ短調)にして、ドラマティックな音楽で協奏曲の歴史を変えた記念碑的な作品。本公演ではもちろん、2021年のショパン・コンクール入賞以来、評価を高めている小林愛実のソロに熱視線が注がれる。

後半のR.シュトラウスの交響詩「英雄の生涯」は、作曲者の交響詩群の最後に位置する集大成的傑作にして、管弦楽法の達人の粋を集めた4管編成の大曲。ここは、好調続く高関&東京シティ・フィルのコンビならではの精緻な構築と生気に富んだサウンドに大きな期待がかかる。

今回はドイツ本流の作品でコンビの真価を聴く、意義深いコンサートだ。

柴田 克彦 (音楽評論家)



©K.Miura

高関 健

指揮(常任指揮者)

Ken Takaseki, Conductor (Principal Conductor)

サントペテルブルグ・フィル定期演奏会で聴衆や楽員から大絶賛を受けるなど海外への客演も多く、世界的ソリストや作曲家、特にマルタ・アルゲリッチからは3回の共演を通じて絶大な信頼を得る、緻密なスコア分析からスケールの大きな音楽を作り出す名匠。オペラでも好評を博し、最近では新国立劇場で團伊玖磨「夕鶴」、ストラヴィンスキー「夜鳴きうぐいす」、チャイコフスキー「イオランタ」、2019年にはウラジオストクとサントペテルブルグでも「夕鶴」を指揮、作品の魅力を存分に伝えて高い評価を得ている。国内主要オーケストラで重職を歴任し、現在東京シティ・フィル常任指揮者、仙台フィルレジデント・コンダクター(2023年4月から常任指揮者)、富士山静岡交響楽団首席指揮者、東京藝大指揮科教授。NHK等の番組にも定期的に出演するなど幅広い活躍を続けている。1977年カラヤン指揮者コンクールジャパン、1984年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝。第50回サントリー音楽賞受賞。 twitter.com/KenTakaseki



©Makoto Nakagawa

小林 愛実

ピアノ

Aimi Kobayashi, Piano

2021年10月「第18回ショパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たした。数多くの国に招かれ、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラなど国内外の多数のオーケストラと共演。2010年に14歳でEMI ClassicsよりCDデビューし、サントリーホールで日本人最年少となるリサイタルを開催した。2015年10月「第17回ショパン国際ピアノコンクール」にはファイナリストとなった。2018年にはワーナークラシックスとインターナショナル契約し、「ニュー・ステージヘリスト&ショパンを弾く」をリリース。最新CDは、「ショパン:前奏曲集 他」。現在、フィラデルフィア・カーティス音楽院で、マンチェ・リュウ教授に師事し研鑽を積む。2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。

チケットのお申込み

東京シティ・フィル チケットサービス

03-5624-4002

(月・水・金 11:00~15:00 ※祝日を除く)

オンライン予約 <https://www.cityphil.jp/>



プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード:226-113)

e+ (イープラス) <http://eplus.jp/sys/main.jsp>

東京オペラシティ チケットセンター **03-5353-9999**

ティアラことう チケットサービス **03-5624-3333**

※プラチナ、江東区民割引は東京シティ・フィルとティアラことうのみでお取り扱い。U20、U30は東京シティ・フィルのみでお取り扱い。

チケット発売日

会員先行発売

8月29日(月)

一般発売

9月12日(月)

会場アクセス

東京オペラシティ コンサートホール

〒163-1403 東京都新宿区西新宿3-20-2 TEL.03-5353-0788

- 京王新線(都営地下鉄新宿線相互乗入れ) 初台駅東口・・・徒歩5分以内
- 小田急線 参宮橋駅・・・徒歩約14分
- 都営地下鉄大江戸線 西新宿五丁目駅A2出口・・・徒歩約17分
- 渋谷駅西口よりバス・・・約20分
京王バス(渋64):東京オペラシティ南または東京オペラシティ下車
京王バス(渋61)〈渋63〉〈渋66〉/都営バス(渋66):東京オペラシティ南下車
- お車・・・山手通り・甲州街道交差点角



※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。
※一度お求めになられたチケットは公演中止の場合以外、一切キャンセルはできませんので、ご了承ください。なお、チケットの再発行もいたしませんのでご注意ください。
※未就学児のお子様のご入場、同伴はご遠慮ください。下記託児サービスをご利用ください。

● 託児サービス ● イベント託児・マザーズ (有料・公演1週間前までに要予約) 0120-788-222

■ 次回の定期演奏会 — 第358回定期演奏会 —

2023 **2/17** 金 午後7時開演
東京オペラシティ コンサートホール

指揮:川瀬 賢太郎 ヴァイオリン:郷古 廉

マクミラン:ヴァイオリン協奏曲

ベルリオーズ:幻想交響曲 作品14